全附連２９－０７２

平成３０年１月２２日

国立大学附属学校 ＰＴＡ会長各位

全国国立大学附属学校ＰＴＡ連合会

会　長　呉本　啓郎

**全国国立大学附属学校ＰＴＡ連合会　平成２９年度団体表彰の応募について**

　平素は全附Ｐ連の事業に対しまして、格別のご高配を賜り心からお礼申し上げます。

全附Ｐ連では、ＰＴＡ活動の顕彰と発展を目的とした団体表彰制度があります。昨年度から、ＰＴＡ団体表彰の応募を全附Ｐ連事務局で一元的に受付を行い、年度末に審査会を実施し、総会で表彰を行っております。表彰を受けたＰＴＡの活動内容は、総会資料などに掲載する予定です。

つきましては、下記の通り応募の受付を開始いたしますので、積極的に応募いただきますようよろしくお願いいたします。

記

応募期間　　平成３０年１月２３日（火）～２月２８日（水）

　　　　　　　　応募内容　（１） 事業部門

　　　　　　　　　　　　　（２） 組織改革部門

　　　　　　　　　　　　　（３） オリンピック・パラリンピック関連部門

　　　　　　　　　　　※ それぞれの部門に応募することが出来ますが、

同じ部門で２つの応募は出来ません。

　　　　　　　　応募方法　　別紙応募要項による

応募先　　　全国国立大学附属学校ＰＴＡ連合会事務局

　　　　　　　　　　　　　　E-MAIL　jimukyoku@zenfuren.org

以上

**平成２９年度団体表彰　応募要項**

１．実施スケジュール　　　　応募期間　　平成３０年１月２３日（火）～２月２８日（水）

　　　　　　　　　　　　　　審　　査　　平成３０年３月１０日～１１日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　５月末までに表彰団体に個別報告します

　　　　　　　　　　　　　　表　　彰　　平成３０年６月２日（土）総会にて

２．表彰対象となるＰＴＡ

　　応募の中から、以下の項目に顕著な功績が認められる団体数校を選出し表彰します。

　　　　（１）事業部門 （ＰＴＡ実践活動が顕著な団体）

　　　　　　　　例：ＰＴＡ主体で、社会教育的効果や、学校・親子の絆づくりに優れた事業事例

　　　　　　　　例：ＰＴＡ主体で、大学と連携した活動の優れた事業事例

　　　　　　　　例：ＰＴＡが深く関与し、土曜・放課後等を活用し教育機会向上が顕著な事例

　　　　　　　　例：ＰＴＡが深く関与し、附属の地域貢献に大きく寄与した事例

　　　　　　　　例：ＰＴＡが深く関与し、子ども生活支援（貧困）に取り組んだ事例

（２）組織改革部門 （組織運営が他の範とするに足る団体）

　　　　　　　　例：ＰＴＡ活動での組織運営に対して、悩みを解決した事例

例：ＰＴＡ活動を効率化した成果報告と、その事例

（活動の縮小ではなく環境に合わせて運営の質をみがき向上を図った事例）

　　　　　　　　例：共働きなど今の社会環境に対応した役員組織改革で、活動が活性化した事例

　　　　（３）オリンピック・パラリンピック関連部門

（ＰＴＡ活動でオリンピック・パラリンピックの関連活動が顕著な団体）

例：１２月６日（水）全附連事務局からの送付資料、オリンピック・パラリンピック

に関する協力依頼についての成果報告と活動事例

例：ＰＴＡ主体で、オリンピック・パラリンピック教育を取り組んだ事例

例：ＰＴＡ主体で、スポーツを通じた活動で、継続的、発展性を持った活動事例

３．応募方法　　①　団体表彰エントリーシートに記載し、ＰＤＦデータの形式で、期間内に応募先へ

メールで提出してください。

　　　　　　　　②　提出資料はＡ４用紙１枚までとします。２枚目以降は審査会に提示されません。

　　　　　　　　③　事業に対する表彰ではなく、活動を行った団体に対する表彰なので、応募は単位

ＰＴＡにつき各部門１件とします。１ページの中に複数の事業掲載も構いません。

　　　　　　　　④　文字は横書き、大きさは１２ポイントで文字数には制限ありません。必要に応じ

て写真等を掲載して活動の様子が分かりやすい様にして下さい。

⑤　資料は、総会資料等でそのまま掲載されることがあります。カラー掲載の可能性

　　　　　　　　　　もありますので、写真などはカラーで編集してください。

⑥　使用する写真や、その他の情報は個人情報保護、または肖像権上問題の無いもの

に限ります。全附Ｐ連の個人情報保護に関する基本方針に基づき、提出された書類については全附Ｐ連の活動以外には使用しません。

４．応募先　　　　　　全附Ｐ連　事務局　　　E-MAIL　jimukyoku@zenfuren.org

５．問い合わせ先　　　全附Ｐ連　総務委員会　大竹昌士　　E-MAIL　soumu@zenfuren.org